5E 第3回IRレポート

(株)Meray

9月11日付

目次

社長挨拶　P3

企業理念　P4

活動報告　P5～14

今後の活動予定　P15

~社長挨拶~

こんにちは。(株)Meray 社長の結城仁美です。
この社名には　meが私、rayが光で女性の光になりたい
という意味を込めました。
また日本語の「美麗」とかけており 生理中も女性が
美しくいてほしいと いう想いを込めました。
私たちの事業を通じて、“生理中の女性に不快感を減らす新しい提案”
をしたいと考えています。
品女最後の文化祭、全て出し切れるように、
文化祭当日に向けて精一杯取り組んでまいります。

~きっかけ・企業理念~

生理中の女性に
不快感を減らす新しい提案を

外出先のお店にサニタリーボックスが無く、トイレットペーパーに包んだだけの衛生的によくない状態でカバンの中に入れて駅まで持って行かなければならずとても不快だった。というエピソードからこのような企業理念を掲げ、活動しています。

~活動報告~

前回のIRレポートまでの活動



4月 問題の絞り込み

5月 社員募集、協力企業決定

6月 社内ミーティング、ロゴデザイン決定

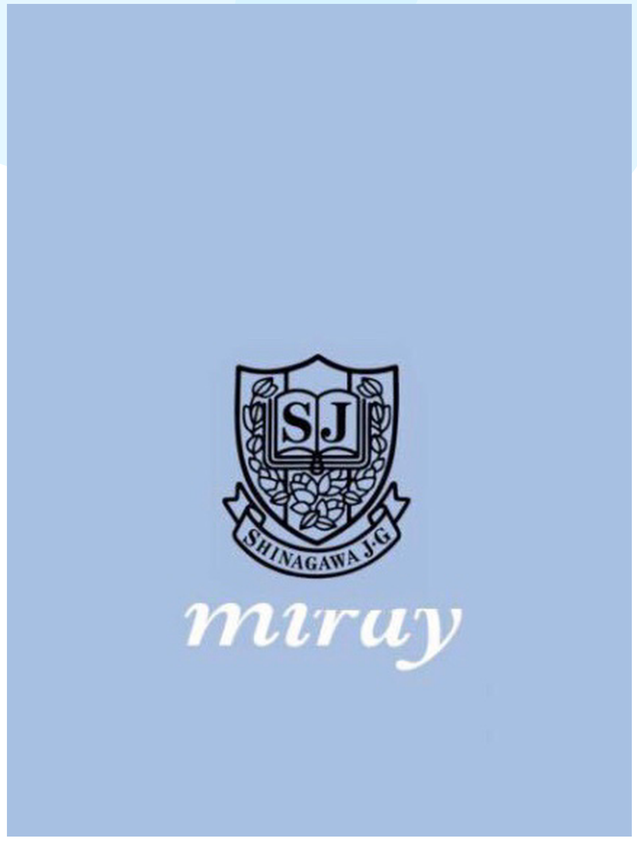
7月 4Aとの協業決定、事業計画書提出

社員の班分け、設立登記

~活動報告~

巾着デザインの変更点

企業名&品川女子学院ロゴ　企業名&品女を連想させる薔薇



→



~活動報告~

8月

11日産婦人科医の甲賀かをり様にインタビュー

25日商品の発注

9月

1日内装外装班決定

8日Tシャツの発注、レイアウト決定、
提携企業様からの無償提供品配布

~活動報告~

以下の班に分かれて様々な活動をしました。

現状班

-サニタリーボックス班-

-生理休暇班-

-男性の意識班-

取締役班

比較班

-海外と比べる班-

-昔と比べる班-

~活動報告~

取締役班

8月　東京大学医学部産婦人科　甲賀かをり様にインタビュー

Q.生理の教育について

A.生理だけの理解を求めるのではなく、男性と女性の体はそもそも生物学的に違う事を理解して貰う

A.小学校の時にいきなり生理について習うのでは無く、幼稚園の時から段階的に女性の体と男性の体の違いを教える

Q.男性の生理への認識について

A.また、もし男性が女性の体について理解をしようとしても、正しい知識に辿りつけない事も問題。実際に正しい情報にアクセスをできる所がない

A.女性の意識も重要で、男性は生理についてあまり気にしていなくても、女性が隠さなければならない、恥ずかしいと思い込んでる場合も多い

~活動報告~

現状班-サニタリーボックス班-
7月　北品川商店街にインタビュー

インタビュー内容

サニタリーボックスを設置していますか

はい→いつ頃から設置していますか

いいえ→なぜ設置していないのですか
→今後設置する予定はありますか

結果・考察

お店の名前	ボックスの有無	あり→いつから なし→設置しない理由
金時　様	あり	トイレ設置時から
遊　様	あり	オープン時(10年前)から
小さな部屋　様	あり	トイレ設置時(45年前)から

合計10店舗ほどのお店にお話を伺いましたが全てのお店でサニタリーボックスを設置していました。今は設置することが常識というお考えのようです。

~活動報告~

現状班-生理休暇班-
8月　建設会社　女性従業員の方へインタビュー

Q. 職場にある休暇の種類は？

A. 有給、介護など、きちんと休みはとれる

Q.生理休暇はどのような制度で導入されているか？

A. 有給を使わずに取れる休みで特別休暇として扱われている

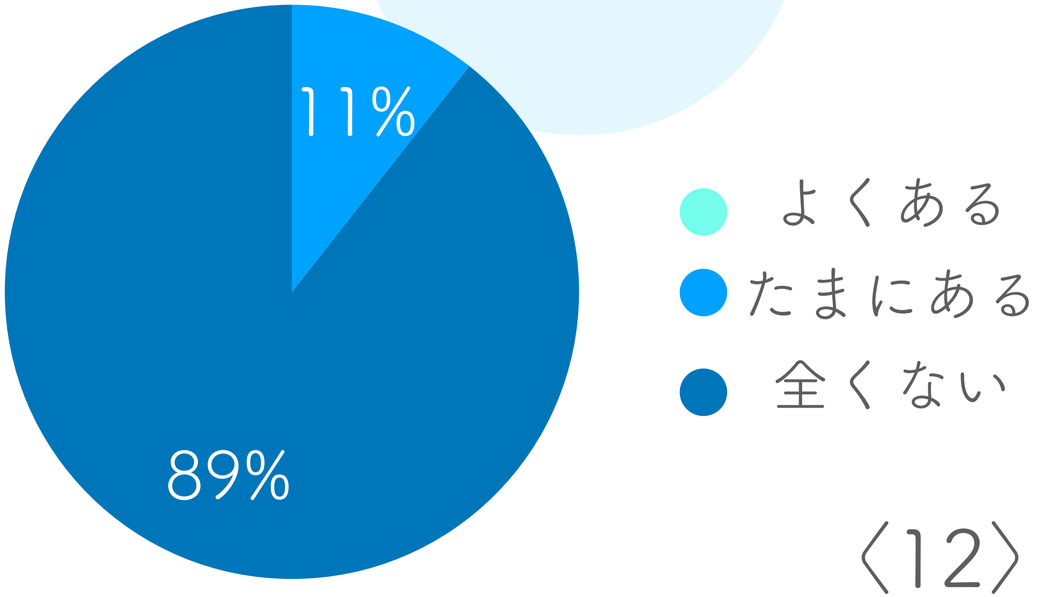
~活動報告~

現状班-男性の意識班-

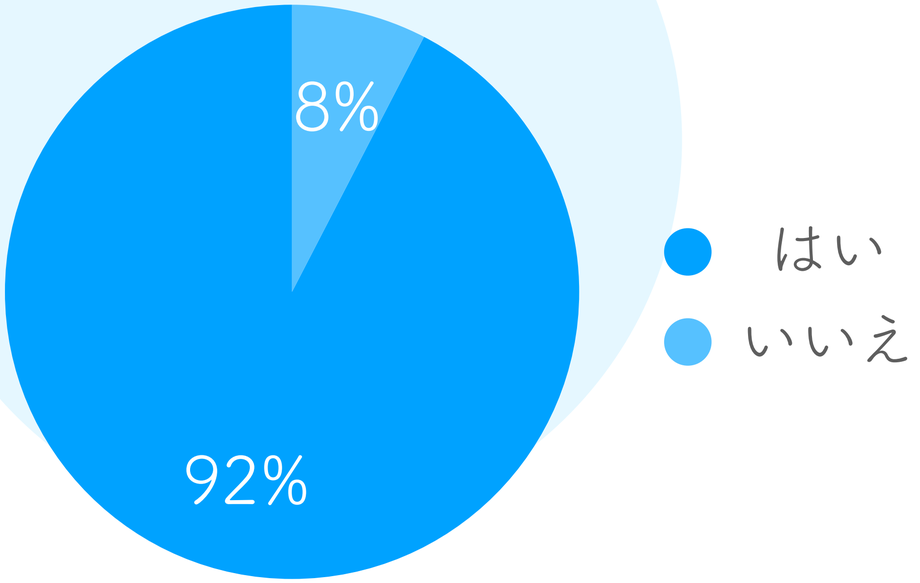
8月　男性教員へ生理に対する意識調査のためアンケートを実施

9月　同様のアンケートを生徒のお父様方にも実施

Q.生理について男性同士で話し合う機会はありますか



Q.サニタリーボックスを知っていますか



~活動報告~

比較班-海外と比べる班-
8月　ネイティブの先生にインタビュー

インタビュー内容

Q.生理についてどのくらい学校で習うのか

A.高校ではあまり学んでいない、理科の授業で基礎を学んだだけ

Q.女性は男性や世間にどれくらい生理をオープンにしているか

A.一般的に男性と生理について話すことはない

Q.サニタリーボックスについて

A.多くは日本同様個室にゴミ箱があるが、ナプキンを捨てにくい環境にある
　時はガソリンにかけて他のゴミと一緒に燃やしたりする

~活動報告~

比較班-昔と比べる班-

調べた内容

Q.生理に対する社会的認識の変化

A.以前は「女性が男性より劣っている」というのは生理があったからだとされてきた。しかし現在、生理を「面倒な物」と思うかという質問に対して男性の認識は圧倒的に女性より低くなっていた。

Q.生理用品の変化

A.1961年に生理処理に革命をもたらしたナプキンが登場した。それ以前はほとんど脱脂綿を使用していたが、ナプキンが登場以来その立場は逆転した。それ以降ナプキンはコストダウンやスリムタイプの発売などが行われながら今ではほとんどの人がナプキンを使うまでになった。

~今後の活動予定~

- 内装外装決定
- シフト決定
- 模造紙制作
- 当日の流れ確認

生理中の女性に
不快感を減らす
新しい提案を